

令和8年9月3日

令和8年度 北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会の開催について (事前周知)

北海道の酪農・畜産は、広大な自給飼料基盤を背景に発展してきましたが、草地更新の遅れや雑草の侵入による牧草収穫量の低下などの課題が顕在化しています。

また、円安等による配合飼料価格の高止まりなどが、酪農・畜産経営を大きく圧迫しているところです。

こうした中、安定した農業経営を確立するためには、これまで以上に自給飼料基盤に立脚した経営を推進することが重要なことから、本協議会は今年度においても、「北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会」の開催を予定しております。

つきましては、本発表会の開催にあたって、下記のとおり、自給飼料を生産し利用する皆さまに、あらかじめご案内いたしますので、奮ってご参加されますようお願いいたします。

なお、本発表会への参加申込書、申込先及び開催要領等については、令和8年10月頃に、あらためて北海道酪農畜産協会HPに掲載しご案内いたします。

記

1 日時及び場所

(1) 日 時 令和9年2月15日(月) 13:00～17:30

(2) 場 所 ANAクラウンプラザホテル札幌 3階「鳳」
(札幌市中央区北3条西1丁目)

(3) 発表内容

ア 話題提供

「自給飼料を取り巻く情勢と令和9年度予算の概要」(仮題)

農林水産省畜産局飼料課

イ 優良事例

「「草で搾る」思いを形にしてきた挑戦 ～ 北矢ケレス友の会
仲間と共に歩んだ20年～」(仮題)

北矢(キヤ)ケレス友の会(別海町)

ウ 話題提供

「環境変化に対応する自給飼料生産におけるリスクヘッジ」(仮題)

雪印種苗株式会社(札幌市)

エ 研究成果

「オーチャードグラス利用マニュアルの紹介」(仮題)

(1) オーチャードグラスの特性、収穫スケジュール及び施肥管理法

(2) オーチャードグラス主体サイレージの調製と給与

農業研究機構 北海道農業研究センター(札幌市)

オ 全体討議（パネルディスカッション）
「テーマは未定」

2 参集範囲

酪農・畜産生産者（法人を含む。）、農業支援団体等（TMRセンターなど）、
農業協同組合、市町村、北海道及び関係機関・団体等

3 照会先

北海道自給飼料改善協議会

（事務局）一般社団法人北海道酪農畜産協会

事業推進部事業推進第2課（土屋、柴谷）

TEL：011-209-8555